

いにしえ

古の美術品

はくへんせんとうき
剥片尖頭器

旧石器時代
(約2万6000年前)

約2万8千年前の始良カルデラの巨大噴火で、壊滅的な被害を受けた南九州。やっと安定して自然が回復したころ、この地を訪れた人々が手にしていた石器です。
(県立埋蔵文化財センター)



曾於市・桐木耳取遺跡

(随時掲載)